

楽しく いきいき すすんで読書

～ 読書の楽しさを家族で共有し絆を深める

家読（うちどく）を進めます～

推進計画とは

郡上市では、平成22年7月に「第一次郡上市子ども読書活動推進計画」を策定して以来10年間、すべての子どもたちが成長に合わせて読書活動に親しめるよう学校や園、地域でさまざまな取組を行ってきました。市全体で取り組んだことにより、確実に子どもの読書活動は広まっています。

一方で、大きな課題もあります。年齢が上がるにつれて、読書離れが進む傾向は改善されておらず、継続して取り組むべき課題です。前計画の課題を検証し、「第三次郡上市子ども読書活動推進計画」を策定しました。本計画では、郡上のよさが生かせる家読（うちどく）を中心に取り組みます。

どのように

- 1 市民みんなで取り組みましょう。
- 2 郡上らしい地道で着実な取組にしましょう。
- 3 すべての図書館から読書の楽しさを広めます。

計画の期間

令和2年度（2020）～6年度（2024）の5年間
※毎年度、郡上市図書館協議会を開き、取組の成果と課題について委員全員が共有します。

なぜ子どもたちに本好きになってほしいか・・・といえは

やがて、読書を通して未知の世界に目を開き、人間や社会のあり方を見つめてほしい、と願うからです。

家庭や地域で 本と会いましょう

- 子育て、遊びの中で本と出会う機会を増やしましょう。
- 家族みんなで家読を楽しみましょう。
- 子どもに本を贈りましょう。

園で 本を楽しみましょう

- 絵本に接する機会を増やします。
- 読み聞かせなどを通して絵本の楽しさを伝えます。
- 保護者に家読を啓発します。
- 「ノーテレビ・ノーゲームデー」を呼びかけます。

学校で 本を楽しみましょう

- 新鮮な資料の確保に努めましょう。
- 学校で読書を楽しむ機会を設けます。
- ブックトーク、読み聞かせ、図書館利用指導等の研修を実施します。
- 「わがやのゲーム・スマホルール」「ノーテレビ・ノーゲームデー」を設け、メディアから離れ、家読を楽しむよう呼びかけます。

公共図書館では

すべての読書活動を応援します

- ICTを活用して情報を発信します。
- さまざまな機会をとらえ、読書の楽しさを啓発します。
- 子どもにかかわる機関・団体と連携して家読を広めます。
- ボランティアのみなさんの集いの場を工夫します。